

選考方法 (2026年4月入学)

大学院 人間文化創成科学研究科（博士後期課程）

(注意)すべての専攻・コースについて、以下の内容を確認の上、募集要項「8. 注意事項(1)」に記載されている【教員への連絡方法】に従って、受入れを希望する教員と必ず事前に連絡を取り、受入内諾を得ること。

専攻	選考方法	備考
比較社会文化学専攻	書類審査	面接を実施することもある。
人間発達科学専攻	書類審査 面接	
ジェンダー学際研究専攻	書類審査 面接	出願開始日の2週間前までに受入れを希望する教員に連絡を取って相談し、受入れの内諾を得ること。連絡を取るときには、(1)履歴書〔日本語ないし英語で作成〕、(2)研究計画書〔日本語ないし英語で作成〕、(3)博士論文ないし博士論文に代わる論文〔日本語以外の言語で書かれている場合は、日本語の要旨を添付すること〕を郵送あるいはインターネットを介して受入れ希望教員に提出すること。面接は対面ないしオンラインツールを用いて実施する。
ライフサイエンス専攻	書類審査	面接を実施することもある。
理学専攻	書類審査 面接	
生活工学共同専攻	書類審査	面接を実施することもある。